

2014年7月の邦人犯罪被害事例

在フランス日本大使館領事部

7月中に大使館領事部に届けられた邦人の犯罪被害件数は53件で、今年に入ってから
の合計は、7月31日現在、338件となりました。

今月のコメント!

◎夏休みシーズンに突入し、旅行者も増加することから、スリなどを行う犯罪者の動きも活発化するものと思われます。混雑した電車内、有名観光地、ホテルの朝食会場では特に注意が必要です。また、見ず知らずの人物に話しかけられたら注意しましょう。パリでは、少女のスリ集団が暗躍しています。

【2014年7月の被害届分析表】

○被害手口	当該月	累計
強盗	2	18
ひったくり	1	20
スリ	34	199
置引き	15	90
車上狙い	0	3
侵入盗(空き巣等)	1	4
偽警察官	0	2
その他の手口・不明	0	2
合計	53	338

○事件発生時間帯	当該月	累計
0時台～5時台	0	0
6時台～9時台	6	56
10時台～13時台	10	71
14時台～17時台	19	87
18時台～21時台	13	90
22時台～23時台	1	25
不明	4	9
合計	53	338

○事件発生曜日	当該月	累計
月曜日	8	46
火曜日	12	37
水曜日	5	40
木曜日	5	40
金曜日	6	57
土曜日	7	68
日曜日	10	49
不明	0	1
合計	53	338

○平日・休日の別	当該月	累計
平日	35	211
週末・祝祭日	18	126
不明	0	1
合計	53	338

○発生場所	当該月	累計
○パリ市内及び近郊		
メトロ車内・駅構内	13	73
RERのB線	0	19
上記以外の電車・駅構内	6	25
凱旋門・シャンゼリゼ通り界隈	5	20
エッフェル塔界隈	0	7
オペラ座界隈	6	39
ルーブル・オルセー美術館界隈	2	9
上記地区以外のレストラン・カフェ	0	15
上記地区以外のホテル	6	28
上記地区以外の路上	3	36
その他の場所・不明	3	33
○パリ市とその近郊以外		
電車・駅等交通機関	1	19
レストラン・カフェ等	1	3
ホテル	0	0
路上	1	3
その他の場所・不明	0	9
合計	53	338

○性別区分	当該月	累計
男性	23	148
女性	30	190
合計	53	338

○年齢	当該月	累計
20歳未満	0	9
20歳代	7	69
30歳代	12	55
40歳代	13	62
50歳代	7	48
60歳代	10	52
70歳以上	2	14
不明	2	29
合計	53	338

○月別発生件数(2014年)

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
2013年	48	54	58	34	47	44	53	0	0	0	0	0	338

【7月の被害例】

1. ジャパンエキスポの会場にブースを出展していたが、そのブース内に置いていた鞆を、少し目を離した隙に置き引きされた（男性出張者）
2. CDG空港からパリ市内へ向かうサンドニ近辺の高速道路上で、後ろから近寄ってきたバイクの後部座席に乗っていた男に窓ガラスを割られ、車内に置いていた鞆を強奪された（女性旅行者）
3. ホテル・ハイアットリージェンシー・パリ・エトワール（旧コンコルド・ラファイエット）のテラスレストランで食事中、いつの間にかバッグを置き引きされた（女性旅行者）
4. シャンゼリゼ通りのレストラン、レオン・デ・ブラッセルで食事中、背もたれに書けていたバッグをいつの間にか置き引きされた（男性旅行者）
5. 地下鉄コンコルド駅構内のエスカレーターに乗っていると、子供が突然エスカレーターを急停止させた。その際、後ろにいた若者2人にぶつかられたが、アクシデントを装い、鞆の中から貴重品入れを盗まれていた（男性旅行者）
6. オペラ座近くの交差点で信号待ちをしている際に、後ろにいた人物に、ショルダーバッグの中から貴重品入れを抜き取られた（女性旅行者）
7. ダンフェロール・ロシュロー駅構内の階段をスーツケースを持って上がっている際に、リュックサックの中から貴重品を入れたポーチを盗まれた（女性旅行者）
8. モンパルナス駅から乗ったTGV車内で、頭上の網棚に置いたバッグをいつの間にか置き引きされた（男性出張者）
9. 凱旋門観光中、鞆を地面において写真を撮っている数秒の間に、鞆を置き引きされた（女性旅行者）
10. バスの車内で、近くにいた女性がキャリーケースを倒したので起こすのを手伝っている隙に、別の女性にベビーカーに下げた鞆をナイフで切り裂かれ、中に入っていた財布を盗まれた（在留邦人女性）